

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実施状況・効果

No.	交付対象事業の名称	目的	実施状況	効果
1	商工業振興事業	中小企業・小規模事業者の事業継続を支援する。	①新型コロナウイルス感染症の影響を受けた町内事業者に対し、事業の再起を支援するため、緊急支援金として交付した。 ②負担金補助及び交付金、事務経費(郵便料) ③484事業者×10万円=48,400,000円 通信運搬費174,610円 ④中小企業・小規模事業者	対象者にアンケートを実施。 ①とても効果があった 33% ②効果があった 67% ③あまり効果がなかった 0% ④まったく効果がなかった 0% 効果があった理由としては、「経済活動の先が見えないなか、スピーディーな給付は心理的にも助けになった。」や「休業で売上がないとき、大変助かった。」等が挙げられた。
2	子育て支援事業	子育て世帯を支援する。	【実績(事業完了済)】 一般受給者 459世帯 796人分 7,960千円 公務員 53世帯 103人分 1,030千円 合計 512世帯 899人分 8,990千円	対象者にアンケートを実施。 ①とても効果があった 35.2% ②効果があった 57.8% ③効果がなかった 7% 効果がなかった理由としては、金額が不十分としている。
3	庁舎管理事業	庁舎での感染機会削減。	①窓口及び打合せテーブル等に飛沫感染防止の亚克力パーテーションを設置 ②4階会議室に空気清浄機を設置 ③体温検知機能付き防犯カメラを設置 ④EV前、正面入り口及び各所属に消毒液オートディスペンサーを設置 ⑤トイレ手洗い場に石鹼オートディスペンサーを設置	職員を対象にアンケートを実施。 ①良い 95% ②どちらでもない 5% ③悪い 0% 町HPにてアンケートを実施。 ①良い 78% ②どちらでもない 17% ③悪い 5%
4	農林業施設管理事業	農林業施設での感染機会削減。	ふるさと直販加工所、日向活性化施設、ふるさと交流センター、共和のもりセンターに配布。	施設管理者及び利用者の感染対策を実施することができた。
5	畜産支援事業	畜産事業者の感染機会削減。	各畜産事業者に消毒用アルコール等を配付した。	畜産事業者の感染機会を低減することができた。
6	雇用対策事業	事業者の雇用維持。	①新型コロナウイルス感染症の影響を受けている町内事業者が、従業員の雇用の維持を行うための費用の一部を助成した。 ②負担金補助及び交付金、事務経費(郵便料) ③59事業者4,960,000円 通信運搬費16,800円 ④法人、個人事業主	対象者にアンケートを実施。 ①とても効果があった 50% ②効果があった 50% ③あまり効果がなかった 0% ④まったく効果がなかった 0% 効果があった理由としては、「少ない額でも雇用に係る助成があり、ありがたかった。」等が挙げられた。
7	防災対策備品等整備事業	避難所での感染機会削減。	避難所の感染対策として4人用間仕切り25個等の資機材を配備	避難所における感染予防に活用
8	学校保健特別対策事業費補助金	学校保健対策。	①大型扇風機を未設置の小・中学校に各校4台設置。 ②町立幼稚園、小・中学校に熱中症対策としてミストを設置。 ③学校の臨時休業中等に配信する学習支援動画作成に使用するホワイトボードを購入。 ④感染症対策として、幼稚園及び小・中学校に床清掃用の洗浄機能付き回転モップを購入。 ⑤学校の臨時休業中等に配信する学習支援動画を視聴するため、通信環境が整っていない家庭にポケットwi-fiを貸与。 ⑥学校の臨時休業中に家庭学習課題を各家庭に送付。 ⑦小・中学校の各教室に感染予防のための空気清浄機を設置。	①ランチルームや体育館等で換気等に活用。 ②園庭やグラウンドでの活動時、登下校・休み時間などに熱中症対策として使用。 ③動画作成時や別室での事業で活用。 ④園・校舎の床清掃に使用。短時間で広範囲の清掃が可能になった。 ⑤小学校22世帯、中学校11世帯に貸与。 ⑥小学校3回、中学校4回家庭学習課題を送付。 ⑦各学級及び職員室に設置。川村小学校16台、山北中学校10台。
9	学校給食事業	子育て世帯を支援する。	保護者の経済的負担を軽減するため、小・中学校の給食を10月分から半年間補助	保護者にアンケートを実施。 とても効果があった 65% 効果があった 32% 効果がなかった 3%
10	文化財保護事業	地域の文化力の維持。	委託料:399,300円 委託期間:R2. 10. 1~R3. 1. 29 生涯学習課オンデマンド教室事業として制作した動画をYouTube町公式チャンネルに3月1日から配信	配信した計4本(内2本はダイジェスト版)の動画の総再生回数は3月31日時点で2173回視聴
11	視聴覚ホール換気システム構築事業	生涯学習センターでの感染機会削減。	全熱交換器3台交換、2年11月26日完成	2年12月1日 利用受付再開 3年3月31日現在 利用者数189人
12	図書室運営事業	外出抑制時に在宅で過ごす時間を豊かなものとする。	2年11月1日 山北町電子図書館開設 対象者 山北町内在住、在勤、在学 2年12月11日 図書除菌機1台設置	(電子図書館) 3年3月31日現在 電子書籍1,184冊、登録者数1,358人、閲覧数1,774件、貸出数741件 (図書除菌機) 3年3月31日現在 利用回数1,620回
13	公共交通事業者支援事業	住民の日常生活に不可欠なバスの運行を支援する。	町内1路線につき100,000円、また、その路線を走るバス1台につき20,000円を交付。 路線数3×100,000円=300,000円 該当バス数22台×20,000円=440,000円	支援金を交付することで、利用者が減少する中でも運行の継続を支援することができた。

No.	交付対象事業の名称	目的	実施状況	効果
14	自治会支援事業	自治会活動における感染機会削減。	手指消毒用スクエアボトル 12セット(60本) ハンドウォーターアルピュア75 3セット(12本) カラーフェイスシールド 450枚 非接触型温度計 54個 立体オメガプリーツ型マスク(50枚入り) 120個 6連合と54自治会と336組に配付	各自治会の会議やイベント等の際に着用及び使用
15	行政情報システム整備事業	行政事務における感染機会削減。	WEB会議用回線及び機材を整備し、庁内のWEB会議に活用	WEB会議実績:154回 (令和2年10月～令和3年3月)
16	妊婦応援給付金	①子育て世帯を支援する。	令和3年3月末現在35名申請	給付した方に生活や経済活動の支援になったかアンケート実施 とても支援になった 50% 支援になった 40% 支援にならなかった 10%
17	健康福祉センター管理事業	健康福祉センターでの感染機会削減。	令和2年10月1日購入	施設利用者に感染防止に役立つアンケート実施 役立つ 79.8% どちらでもない 16.7% 役立たない 3.5%
18	足柄茶振興事業	足柄茶生産者の事業継続を支援する。	足柄茶生産者83件に10万円を交付	生産農家の営農意欲向上の支援ができた。
19	GIGAスクール事業(ネットワーク分)	公立学校情報通信ネットワーク環境の整備。	令和3年1月29日ネットワーク環境整備完了	各学校の授業にて活用
20	GIGAスクール事業	国が進めるGIGAスクール構想に係る1人1台PC端末の実現。	令和3年1月13日川村小学校へ4台、山北中学校へ6台電子黒板購入 令和3年1月28日PC端末購入	各学校の授業にて活用
21	生涯学習センター管理事業	生涯学習センターでの感染機会削減。	2年12月22日サーモグラフィカメラ購入 3年1月20日アクリルパーテーション設置	(サーモグラフィカメラ) 3年1月10日山北町成人式112人使用 3年3月14日ジュニアコーラスミニコンサート50人使用 (アクリルパーテーション) 事務室窓口、図書室カウンターに設置し、職員と利用者との飛沫感染を防止した。
22	清水支所管理事業	清水支所での感染機会削減。	空気清浄機1台購入	確定申告で支所への来庁者が多い時期に加湿付き空気清浄機を導入できたことは、来庁者にも安心していただけて良かった。
23	三保支所管理事業	三保支所での感染機会削減。	空気清浄機1台購入	確定申告で支所への来所者が多い時期に導入できたことがよかった。
24	山北診療所管理事業	町立山北診療所での感染機会削減。	令和2年12月18日テント購入 令和3年1月12日カメラ付きインターホン設置	山北診療所にアンケート実施 テント:発熱や感染症の疑いのある患者に使用し、他の患者の感染リスクを軽減している。 インターホン:発熱や感染症の疑いのある患者にインターホンを介して非接触でテントへ誘導が可能となり、感染リスクを軽減している。
25	修学旅行代替事業	修学旅行の中止に伴う追加的経費の支援。	修学旅行の中止に伴うキャンセル料を補助	小学校73,489円(児童66名、引率7名) 中学校170,079円(生徒62名、引率7名)
26	予防接種事業	インフルエンザの同時流行による医療提供体制の負担軽減。	令和3年3月16日現在773名接種	令和3年3月16日現在山北町では、インフルエンザの患者は、一件も報告されていない。同時の流行は抑えられている。
27	社会福祉協議会助成事業	町社会福祉協議会での感染機会削減。	社会福祉協議会窓口令和2年12月設置。また、社協事業においても仕切りとして活用。	社会福祉協議会窓口における感染防止に効果。
28	商工業振興事業(5月分)	中小企業・小規模事業者の事業継続を支援する。	①中小企業・小規模事業者の事業継続を支援するために、国の持続化給付金の対象とならない減少率(20%以上50%未満)の事業者に対し持続化支援助成金を交付した。また、商工会を通じ専門家による無料相談会の実施及び令和2年度商工会費の一部に相当する額を助成した。 ②負担金補助及び交付金 ③法人助成金 36者×20万円=7,200,000円 個人助成金 32者×10万円=3,200,000円 商工会助成金 3,020,000円 ④中小企業・小規模事業者、町商工会	対象者にアンケートを実施。 ○持続化支援助成金 ①とても効果があった 40% ②効果があった 60% ③あまり効果がなかった 0% ④まったく効果がなかった 0% 効果があった理由としては、「国の持続化給付金の対象にならなかったため、ありがたかった。」等が挙げられた。 ○無料相談会 ①とても効果があった 100% ②効果があった 0% ③あまり効果がなかった 0% ④まったく効果がなかった 0% 効果があった理由としては、「商工会組織の存在を感じた。」等が挙げられた。 ○商工会費助成 ①とても効果があった 20% ②効果があった 80% ③あまり効果がなかった 0% ④まったく効果がなかった 0% 効果があった理由としては、「少しでも費用助成をいただけるのはありがたい。」という意見があった。
29	防災対策事業	公共施設での感染機会削減。	役場庁舎等の公共施設の感染対策として非接触型体温計20個を配備	公用施設における感染予防に活用

No.	交付対象事業の名称	目的	実施状況	効果
30	学習支援・教育環境整備事業	家庭での学習と学校の衛生環境確保。	①保護者の経済的負担を軽減するため、小・中学校の家庭学習教材費を補助 ②感染症対策のための除菌清掃時に使用するスプレーボトル及びプラスチック手袋を購入	①保護者にアンケートを実施 とても効果があった 38% 効果があった 48% 効果がなかった 12% 無回答 2% ②給食の配膳時やテーブル等の除菌清掃、トイレ清掃等に使用
31	図書室運営事業(5月分)	外出抑制時に在宅で過ごす時間を豊かなものとする。	2年5月16日郵送貸出サービス開始 3年3月31日郵送貸出サービス終了	3年3月31日現在 93件(図書223冊、雑誌23冊、DVD6枚)
32	プレミアム商品券発行事業	購入額にプレミアム分を上乗せした町独自の商品券を発行し、地域経済再生のきっかけを創出する。	①購入額にプレミアム分を上乗せした町独自の商品券を発行し、地域経済再生のきっかけを創出した。 ②6.5千円分の商品券を5千円で販売し、その差額(プレミアム分)及び事業執行に係る事務費(商品券の印刷、引換券の発送、販売、換金等)を交付対象経費とする。 ③○換金実績72,683,000円(内、プレミアム分(国庫)16,623,000円、販売額(その他財源)56,060,000円) ○事務費として会計年度任用職員報酬453,162円、会計年度任用職員手当31,836円、会計年度任用職員旅費2,600円、消耗品費156,323円、印刷製本費3,692,018円、役務費140,033円、委託料83,655円、助成金1,300,000円 ○「Fその他」欄56,060千円はプレミアム商品券販売収入 ④商品券特別会計	対象者にアンケートを実施。 ○利用者 ①満足 58% ②やや満足 31% ③やや不満 11% ④不満 0% 効果があった面としては、プレミアム率が30%と高額であったことを挙げる意見が多く、効果がなかった面としては使用期間が短かった点や利用可能店舗が少なかった点が挙げられた。 ○事業者 ①とても効果があった 0% ②効果があった 33% ③あまり効果がなかった 67% ④まったく効果がなかった 0% 効果がなかった面としては自粛期間中であり消費行動が望めない等の意見があった。
33	山北町版持続化補助金	「新しい生活様式」に取り組む事業者を支援する。	①「新しい生活様式」に取り組む事業者を支援した。 ②中小企業・小規模事業者が商工会の経営指導等を受けて実施する事業(A:3密対策を実施し、より快適な空間の創造に関する事業、B:ワーケーション等環境の整備に関する事業、C:非対面型ビジネスモデルへの転換に関する事業、D:その他、先駆的と認められる事業)に対する補助金を交付対象経費とする。 ③13事業者 4,914,000円 ④中小企業・小規模事業者	対象者にアンケートを実施。 ①とても効果があった 80% ②効果があった 0% ③あまり効果がなかった 20% ④まったく効果がなかった 0% 効果があった面としては、「生産効率を上げながら感染症対策と意識の向上が図れた。」等が挙げられ、効果がなかった面としては「短期には実績がでない」ことが挙げられた。
34	水道事業会計繰出事業	水道の基本料金を減免し、新型コロナウイルスの影響を受けている市民の負担軽減を図る。	【実績(事業完了済)】 令和2年12月～令和3年3月請求分の水道料金の基本料金を減免。 ○減免総額:19,181,657円 内)奇数月検針地区 12月請求分:5,421,196円 2月請求分:5,429,622円 内)偶数月検針地区 1月請求分:4,166,162円 3月請求分:4,164,677円	対象者にアンケートを実施。 ①とても効果があった 37.5% ②効果があった 56.25% ③効果がなかった 6.25% 効果がなかった意見としては、「一般家庭には実感できる効果は感じられないが、事業主には有難い取り組みである」との意見があった。
35	遠隔学習機能強化事業	遠隔学習環境の確保。	令和2年12月22日川村小学校及び山北中学校へマイク付スピーカー及びWebカメラを2台ずつ購入	各学校の授業にて活用
36	公立学校情報機器整備費補助金	遠隔学習環境の確保。	令和2年12月22日川村小学校及び山北中学校へマイク付スピーカー及びWebカメラを2台ずつ購入	各学校の授業にて活用
37	感染症対策・学習保障支援事業	学校保健対策。	①大型扇風機を未設置の小・中学校に各校4台設置。 ②町立幼稚園、小・中学校に熱中症対策としてミストを設置。 ③学校の臨時休業中等に配信する学習支援動画作成に使用するホワイトボードを購入。 ④感染症対策として、幼稚園及び小・中学校に床清掃用の洗浄機能付き回転モップを購入。 ⑤学校の臨時休業中等に配信する学習支援動画を視聴するため、通信環境が整っていない家庭にポケットwi-fiを貸与。 ⑥学校の臨時休業中に家庭学習課題を各家庭に送付。 ⑦小・中学校の各教室に感染予防のための空気清浄機を設置。	①ランチルームや体育館等で換気等に活用。 ②園庭やグラウンドでの活動時、登下校・休み時間などに熱中症対策として使用。 ③動画作成時や別室での事業で活用。 ④園・校舎の床清掃に使用。短時間で広範囲の清掃が可能になった。 ⑤小学校22世帯、中学校11世帯に貸与。 ⑥小学校3回、中学校4回家庭学習課題を送付。 ⑦各学級及び職員室に設置。川村小学校16台、山北中学校10台。
38	子ども・子育て支援交付金	放課後児童クラブの開所時間延長と利用料減免。	開所時間前等の時間外に支援員による保育室等の消毒の実施	事業の性格上、休所は原則できないので、毎日の児童及び支援員の感染防止に効果を上げ、年度中の臨時休所はなかった。
39	学校保健特別対策事業費補助金	学校保健対策。	学校施設内の感染症対策のための物品を購入	①各教室や昇降口等に設置している手指消毒用アルコールを購入 ②物品を消毒するためのクリーナーを購入 ③昇降口や玄関等にオートディスペンサーを設置 ④除菌清掃時に使用するスプレーボトルを購入 ⑤生徒が各自の机を除菌清掃する際に使用するペーパータオルを購入

No.	交付対象事業の名称	目的	実施状況	効果
40	(欠番)			
41	学校臨時休業対策費補助金	学校給食費の負担軽減。	令和2年9月11日 各調理場へ補助	臨時休業に伴い不要となった食材の購入費に充当し、給食費に影響を与えなかった。
42	観光振興事業	観光施設での感染機会削減。	①観光施設での感染機会削減 ②サーモグラフィーカメラ等の購入経費 ③サーモマネージャー(サーマルカメラ) 6台 396,000円 CO2モニター 4台102,200円 サーモグラフィーカメラ 1台660,000円 ④町内観光施設	町営観光施設において感染症拡大防止対策が図れた。
43	山北診療所運営助成事業	町立山北診療所での感染機会削減。	令和3年3月22日助成金支払	山北診療所にアンケート実施 感染症外来用テントの環境整備、院内の消毒等に使用し、院内の感染症予防を図っている。
44	保健衛生品備蓄事業	放出した防疫品の在庫確保。	令和3年3月15日購入	放出した防疫品の在庫を確保することにより、今後の感染防止に役立てる。
45	タクシー事業者支援事業	住民の日常生活に不可欠なタクシーの運行を支援する。	町内に本社を有する1事業者(保有台数2台)に40,000円(2台×20,000円)、町内に本社を有していないが町内鉄道駅等にタクシーを常駐させている1事業者(対象台数3台)に60,000円(3台×20,000円)を交付した。	支援金を交付することで、利用者が減少する中でも運行の継続を支援することができた。